

# 選挙公報

午後8時まで投票できます  
横浜市選挙管理委員会

## どことん 完全無所属 市民目線で! 「子育てしやすいまち」No.1に!

教育のプロとして、小中高生の「生きる力」を育める世の中をつくりたい

真摯にやり遂げます

待機児童・保乳児童 0 になるまで  
▶1・2歳児の受け入れ枠確保  
▶保育者の確保・処遇改善

小中高生の満足度 90% 達成に向けて  
▶教員の働き方改革(教員の負担減)  
▶中学校での「全員給食」の実現  
▶児童虐待・いじめの撲滅

プロフィール  
▶1976年 宮城県仙台市生まれ  
▶横浜市立永野小学校卒業  
▶早稲田大学教育学部卒業  
▶大学卒業後、広告代理店に4年間勤務

マーケティングやセールスプロモーションについて学ぶ  
▶その後、教育サービス業に約20年勤務

横浜市内での勤務約20年  
金沢区内での勤務約7年 横浜市市民歴15年超

約束 1. 「ほめる達人」として、横浜市・金沢区の良さを見つめ続けたい

約束 2. 完全無所属という立場を大切に、横浜市民・金沢区民の皆さんの思いやお声を、一切のしがらみや忖度なく、自分の目と耳で受けとめたい

約束 3. 開かれた活動、さらには発信する活動を心がけ、駅や街で、皆さまと顔の見えるやり取りを続けたい。活動を通じて知り得たことは、機密事項や個人のプライバシーに関する事項を除いて、全て開示します

小中高生と勉強をする中で、また自身の家庭での子育てを通じて、子育ての難しさと教育について考える機会を持つようになる

日々接する子どもたち、ひいては日本の子どもたちに「自己肯定感」を持ってもらいたくて、一般社団法人日本ほめる達人協会の「ほめる達人1級」を取得

家族 4人家族、二児の父親  
趣味 ランニング・野球(見るのもやるのも)・読書・銭湯/サウナ巡り

しんやに公式HP



### しんや 無所属 ひとしや 仁

## 「住んでよかった、ずっと住み続けたい」と思える金沢区の未来をめざし!!

あす

みなさまのお声を表現しました!

◆中学校(全員)給食実現!  
(2026年度から完全実施)

◆小児医療費(中3まで)の無償化!  
(2023年8月から実施)

◆デジタル化(DX)の推進

◆出産費用無償化・敬老バス無料化!  
(2023年度調査費が計上)

★子育てしやすいまち!  
・保育所の定員増により待機児童の解消  
・こどもの貧困・児童虐待対策の充実  
・いじめ・不登校・教育施策の充実

★地域医療・福祉の充実!  
・災害に強い安全・安心な街づくり  
・通勤・買い物に便利な街づくり

★米軍基地返還・跡地利用の促進!  
私もお手伝いしています!! 衆議院議員のしんや

プロフィール  
1949年 栃木県那須郡黒羽町(現、大田原市)に生まれる。  
横浜市立港南高校、東京理科大学理学部数学科卒業。  
1965年 日本飛行機株式会社、日本飛行機労働教育宣伝部長、副執行委員長 歴任

1991年 横浜市議員初当選 連続8期当選  
2019年 横浜市副市長

◆主な役職  
金沢区少年軟式野球連盟会長・金沢区軟式野球連盟各大会会長  
シニアリーグ東金沢シニア顧問・金沢区ソフトボール協会顧問  
金沢区少年・少女ソフトボール協会顧問・金沢区ソフトボール協会顧問  
小林有孝法律事務所金沢支店顧問・金沢区ミニバスケットボール連盟顧問  
金沢区木通晴子連絡協議会顧問・富岡商店会(富岡商店会)顧問



### 立憲民主党公認 やたべ 孝一

私は、平成三年の初当選以来、多くの皆様を支えられ、議会活動・地域活動に取組み、様々な公約を実現する事ができました。引き続き、政策を停滯させざる事なく、積み上げてきた努力と実績を生かして、より一層、皆さまのため、金沢区民のため、働かせていただく所存です。

## 「圧倒的」行動力! 輝く金沢へ ひとりにより添い、皆さまの声を「カタチ」に!

たけのうち猛は、2015年4月の初当選以降、地域実績は300件以上!  
「皆さまに身近に感じて頂ける存在でありたい」と、日々市内・区内を「猛」ダッシュ!

集い、賑わい、成長する街へ

●金沢海釣り遊歩道(仮称)の建設を推進  
台風で破壊された護岸を迅速に復旧、憩いと賑わいの場として再生。2023年春にオープン  
●金沢区の魅力を全国に発信  
八景島、金沢動物園など、魅力ある観光都市・金沢区を全国へ強力に発信します

災害に強い街へ

●崖地対策・河川改修を推進  
大道中学校校庭横の崖地安全対策を推進  
●避難所の環境を快適に  
学校体育館へのエアコン設置を推進、段ボールベッドの備蓄を実現、全ての公共施設にWiFi環境を整備

子育てに優しい街へ

●出産費用補助の拡充を推進  
令和5年度に42~50万円に増額決定。さらに神奈川県平均出産費用56万円への増額を目指します  
●小児医療費助成を拡充  
2023年8月から中3まで全ての児童の医療費が無料へ。引き続き、高3までの対象拡大を目指します

暮らしやすい街へ

●認知症対策を強力に推進  
●地域交通の充実へ  
●歩行者に優しく渋滞も緩和へ  
国道357号の横須賀への延伸と合わせて、君ヶ崎交差点・六浦交差点など国道16号の歩道橋の再整備・横断歩道設置を目指します

プロフィール  
●2015年横浜市議員初当選、2期 ●1974年生まれ。48歳。金沢区在住(大分県大分市出身) ●妻と2女の4人家族。金沢消防団第1分団所属 ●創価大学法学部卒業。米国ワイオミング大学大学院公共政策学修士課程修了

たけのうち猛 オフィシャルサイト  
takeouchi-takeshi.com  
たけのうち猛 検索



### 公明党公認 横浜市議員候補 たけのうち 猛 (48歳)

## 人づくり まちづくり 幸せづくり

のりみ 2023 統一地方選金沢区における公約

- 朝比奈インター直進化
- 旧横浜検疫所一号停留所の保存、旧川合玉堂別邸跡地課題
- 南部市場駅山側の返還地と国有地を合わせた再開発
- 商店街・漁港の賑わい活性化、農業支援
- 都市計画道路横浜運子線・泥亀釜利谷線の促進
- 安心して出産・子育てができ、子供達がイキイキと輝く教育環境の充実
- 並木北・幸浦駅のエレベーター設置
- 女性の心・身体・活躍支援
- 釜利谷の待橋拡幅、侍従川の治水、六浦川の護岸補修
- がけ・狹険・空き家等対策
- 金沢区休日急患診療所建替え支援
- 高齢者、障害者、シングル家庭、困難な課題を抱える若者支援
- 朝比奈・六浦地区バス路線の実現
- 踏切の安全安心の為の拡幅
- 観光・歴史文化伝承・eスポーツの充実

12年間の主な実績  
●2019年の台風15号による高波被害における工業団地への一早い支援・護岸工事●能見台第2号踏切拡幅、大連コスタ前の歩道拡幅、富岡や八景インオン前など道路拡幅多数●小児ホスピタル「うみとそらのうち」を金沢区に誘致・運営費補助●能見台駅前商店会・六浦南商店会のイベント実施+コロナ禍における宅配サービス(三河屋六ちゃん)を実施●金沢文庫西商店会立上げ+金沢区プレミアム商品券(4800万円)発売による商店会活性化●南部市場跡地の活性化、漁港の賑わい・農業支援、小栗貯油施設跡地公園整備●産後ケアシステムの充実支援●子育ての拠点・親と子のついで事業への充実支援●特別支援老人ホーム建設時に地域住民の方々の仲介●ココハマ市民まちづくり推進事業への支援●金沢区・区との災害時における防災協定支援●金沢区によるごみ屋敷の片付けや、瀬戸神社の護岸工事のクラウドファンディング立上げ●金沢区子ども会連絡協議会の事務局長として区民によるお芝居の実現●女性の課題解決や支援の為に「横浜ウーマンズライヴ協会立上げ」

### はい! 進んで、のりみが行く!



### 高橋のりみ 自民党公認

## やればできる。実現力!! 愛する金沢再生プランver.5

1 人口減少対策  
暮らし・子育てが楽しくなる金沢区に若い世代が来ます

2 地域の交流  
地域交流拠点を多角的に展開し人々が集う機会を増やします

3 経済の育成  
金沢区内の地域に根付いた元氣な中小企業や商店街を応援します

4 観光振興策  
横浜市南部地域の体験型観光の拠点としての金沢区を創ります

5 権限の委譲  
「特別市」の法制化と、市から区への権限の委譲を進めます

6 議員の改革  
横浜市では最先端の議決された議案を迅速に改革を進めます

黒川まさるのローカルメディア「愛する金沢再生プランver.5」の詳細は下記のQRコード、ホームページ、個人ブログなどでご確認ください。

黒川まさるのプロフィール  
1965年 金沢区野島町生まれ。天使幼稚園、聖マリア小、早稲田中・高等学校、成城大学を卒業。会社員・会社経営を経て、現在、自民党金沢区支部支部長。趣味はランニング、読書、茶道。

過去の主な役職・議会での経歴  
自民党横浜市支部支部長  
横浜青年会議所理事長ほか  
健康福祉局総務課長  
健康福祉局総務課長  
健康福祉局総務課長  
健康福祉局総務課長  
市会運営委員長ほか

黒川まさるのマニフェスト  
愛する金沢再生プランver.5 愛する金沢の未来のために責任と約束



### 自由民主党公認 黒川まさる (57歳)

## 日本維新の会 坂井太の市政八策プラス!

中小企業の経済支援 雇用の創出  
行財政改革による将来への政策財源の確保  
安心して子供を育てるための助成  
地域医療連携バスの構築  
地域包括ケア育成の更なる充実  
海と山のハーモニー 環境にやさしいまちづくり  
契約トラブルから市民を守る  
地域のために活動する人の育成

身をは切る改革、維新はやる。私たちが推薦します

坂井太プロフィール  
1967年12月3日 横浜生まれ  
日本大学経済学部卒業(演劇部)・日本大学文学部哲学系卒業  
日本大学大学院グローバル・ビジネス研究科ヘルス&ソーシャル・ケアコース修了 経営学修士、MBA  
「サリーム」を経て学習塾経営、病院職員秘書、参議院議員秘書、参議院議員公設秘書、介護職初任研修修了、寮母、横浜市議員(1期)

日本維新の会 共同代表 吉村 洋文

参議院議員 浅川 義治

PTA会長、高校同窓会会長・保護司(10年)、スポーツ推進員(10年)



### 日本維新の会 公認 坂井太 さかい ぶとし

## カジノとめた市民の力で 新しい市政をもっと前へ

困っている人により早い行動する

医療機関やコンビニで働き、地域では困っている人に寄り添って、市政を日本共産党が4年前に掲げた「日本共産党より中学校給食」が実現。小児医療費は中3まで無料化に。新しい流れが生まれています。この市政をもっと前に進めるためには働く母親女性の視点を反映させることが大切です。頑張りましょう。

学校給食 学校調理の中学校給食、給食費無償化

小児医療費 18歳まで無償化、出産費用ゼロ

特養ホーム 待機期間短縮、補聴器補助

地域交通 バス路線ミニバス等、地域公共交通の充実

気候危機 再生エネ、省エネで脱炭素、原発ゼロ

ジェンダー 賃金格差解消、ハラ・セクハラ根絶

大型開発見直し 不要不急な大型公共事業誘致大企業への優遇は正

開かれた議会へ 政務活動費徴収のネット公開、議員歳費の適正化検討

横浜港の米軍実動部隊配備NO! 大軍拡より市民の暮らし優先へ

【ますだ茂代Profile】  
1958年静岡県生まれ、静岡県立藤枝西高校卒業  
名古屋医学技術専門学校を卒業し、臨床検査技師として働く。1983年に横浜市に転居し、神奈川診療所等へ勤務。新日本婦人の会金沢支部で中学校給食の実現などの活動に注力し、家族は夫と子ども3人、富岡在住、趣味は料理や手芸など



### 日本共産党 ますだ 茂代